光量子計 MQ-200

成熟の程度を外部からの機械的圧迫に対する抵抗力を数字的に表現する果実硬度計です。

光合成は 400 ～ 700nm 光子数によって大きく左右されます。この光を光合成光子粒 (ppF) といい、本器はこの値を直接測定できるという特徴を持っています。この ppF の単位はμmol/ ㎡・s で表されます。

MQ-200 は 2M のケーブルの先にセンサが搭載しています。

メーカー名	藤原製作所

▶特長

・本器のセンサーはスイッチ一つで人工光・太陽光校正に切り替え可能
・400 ～ 700nm の有効光子量を測定
・電池耐久度 : 連続約 200 時間
・セパレートタイプのみ、センサー部分は完全防水です

▶植物成長に必要な照射光例

ハウス内植物	30～ 200ppF
葉菜類(レタス、バジル等)	約200～ 400ppF
トマト・果実類	約400～1000ppF
夏季晴天下	約2000ppF

光量子計 MQ-200

▶仕様

型式	MQ-200
タイプ	センサーセパレートタイプ ケーブ長2M
ディスプレー	3と 1/2 デジタルLCD 2.8cm 幅
使用環境	温度 0～50℃ 湿度 90%以下 (30℃以上は70%以下)
電源	3V バッテリー (ボタン電池)
電池耐久度	連続約200 時間 (ディスプレーに[BAT]の表示で電池交換)
寸法	本体70W×126H×24D (mm) センサー φ25×27Hmm リード線2m
重量	約150g (本体)

▶構成品

本体、取扱説明書、3V バッテリー (ボタン電池)

測定キューブ
測定器・計測器販売専門サイト
株式会社キューブイノベーション
〒662-0836 兵庫県西宮市大畑町 6-10
T.0798-65-6350　F.0798-65-6351